

戸建住宅

スケルトン リフォーム (キッチン・リビングなど)

南面に明るく、
広々としたキッチンを配し、
無理のない生活動線を実現。

●桶川市●
M様邸



■陽射し降りそそぐ明るい南面のキッチン。シンクとコンロをⅡ列に配したアイランドタイプ。ワイドなカウンターがキッチンワークをサポートします。



Before

■従来は和室の居間でした。



Before

■北側にあり、暗く狭いキッチンとダイニングスペース。

「暗くて狭いキッチンが不満でした。部屋の壁が邪魔し、移動に不便。」

つい最近まで台所は北側、そんな常識がありました。台所は人の目に触れるべきではないという考えでしようか。M様のお宅もまさにそのケース。築25年余りの広い平屋建て、やはり北側にキッチンが置かれていました。間取りは6DK。ゆとりの居室数に対し、台所はなぜか狭く、暗いものでした。それが、ここに嫁いでいらした奥様にとっては不満でした。しかもそれぞれの部屋に行くにもドアがいくつもあり、生活動線も不便。そこで娘さんが学校に上がるのを契機にいよいよリフォームに踏み切りました。

「明るい南面にキッチンを移し、生活動線もスムーズに。」

まずはキッチンを陽当たりのよい南

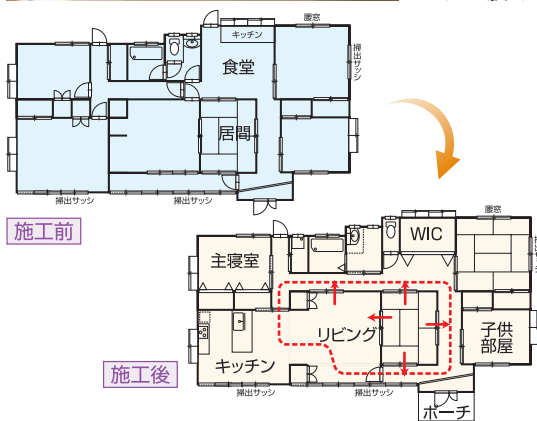
側に移し、そのキッチンを中心に広々とした、一体感のあるLDを再構成。「明るく、ゆったりとしたLDKが以前の憧れでした」と奥様。採用したキッチンはサンウエーブのビット。シンクとコンロをⅡ列に配した都会的なアイランドタイプ。対面式ですから、リビングにいるご家族とも会話が楽しめます。

もうひとつのリフォームのポイント。生活動線のムダをなくし、室内をスムーズに移動できるようにすること。キッチン→LD、そして和室は引戸を開け放せば、ストレートに移動できるようになりました。これにより室内がすべてスムーズに回遊できるように。これまでドアがぼうぼうにあり、面倒で疲れました。でも今は大変ラクと奥様はにこやかに話してくれました。浴室や洗面台も今回リニューアル。今M様ご一家は明るく、便利になった住まいで快適な暮らしを満喫しています。

■南面に22畳のゆったりとしたリビングダイニングキッチンを配置。どの部屋にもスムーズにアクセスでき、生活動線はスムーズになりました。



■手前の和室の引戸を開け放せば、広々とした一体感のある空間に。



■バスルームもリニューアル。浴室は楽しいお子様の勉強の場。



■廊下にもドアなどを設け、スムーズな動線を確保しています。



■今回リニューアルした外観。玄関ドアや屋根、窓なども一新。スッキリとした印象に。



■ご一家大満足のリフォームです

Reform ベスト事例

Data

工事費総額

約 1,400 万円

- 解体工事 約52万円
- 造作・内装工事 約491万円
- 設備機器・工事 約367万円
- サッシ・建具工事 約167万円
- 屋根・外壁工事 約232万円
- その他 約91万円
- 工期 約90日間
- 設計・施工 (株)ハウスコート